

女性のためのステップ相談(女性活躍相談)の実施〔常設〕 (女性活躍推進事業)【芦屋市】

個別事業費	4,367千円
交付金額	2,183千円

地域の実情と課題

本市の総人口は減少傾向であり、年少人口(0～14歳)は年々減少し、令和4年3月末では人口の約12.1%となっている。本市では、社会環境の変化に応じた就学前教育・保育施設の整備や子どもたちが放課後などを安全・安心に過ごせる居場所づくりなど仕事と子育てを両立できる環境整備を進めているが、令和3年実施の芦屋市男女共同参画に関する市民意識調査により、希望に応じた働き方の実現や、能力が十分に発揮できる環境の整備が課題であることがわかった。

目的・目標

ステップ相談の相談件数は、目標を35件以上としていたが、36人で、昨年度の30件より増加した。また、相談者のうち、再就労・起業等につながる人数は、1人以上を目標としていたが、3人で目標達成となった。

事業の特徴

女性活躍コーディネーターによる常設の再就労・起業等の相談窓口を、身近な市の男女共同参画センターに一時保育付きで設置している。相談窓口の周知拡大のため、令和4年度からは「女性のためのステップ相談」という愛称をつけたり、相談内容の事例を市ホームページ上で紹介したりしている。また、再就労・起業だけでなく、地域活動についてもご相談いただくことができ、オンラインでの相談も可能である。

連携団体

芦屋市商工会、芦屋市女性活躍推進会議の委員所属先、兵庫県立男女共同参画センター、ハローワーク西宮、日本政策金融公庫、芦屋市男女共同参画団体協議会、ひょうご仕事と生活センター等

事業の効果

再就労や起業を考えている相談者の第1歩を踏み出すことにつながったほか、事後アンケートによる相談者の満足度は高かった。令和5年度の相談件数は目標(35件以上)に達し、36件であった。(令和4年度は30件)

今後の課題

女性活躍コーディネーターによる常設の女性のためのステップ相談(女性活躍相談)は、昨年度より相談件数は増加しているが、それでもまだ少ないため、更なる周知等が必要である。引き続き、オンラインでの相談も続ける。

事業の概要

市の他事業
・男女共同参画センター
・子育て施策 など

起業を目指す女性

・相談
(再就労、起業など)
・講座参加

職業生活で活躍を望む女性

・情報提供
・同行支援 など

市の女性活躍推進事業
(業務委託)

ASHIYA RESUME
(芦屋リジューム)事業

・講師依頼
・事業連携依頼

市の女性活躍推進事業
(直営)

女性のためのステップ
相談(女性活躍相談)

・講師派遣
・事業連携

女性の働き方やライフ
プランに関する講座等

・講師派遣依頼
・事業連携依頼

デジタルを活用した
再就労等を目指す女性の
ためのスキルアップ講座

・講師派遣
・事業連携

・事業評価

芦屋市女性活躍推進会議

学識経験者、団体代表
就業・起業支援者、行政関係者

民間

芦屋市商工会
女性起業家
市内コワーキング
スペース など

国や県

ハローワーク西宮
日本政策金融公庫
兵庫県立男女共同
参画センター など

・会議への参画
・情報共有